

令和7（2025）年度第1回柏崎市地域公共交通活性化協議会  
(書面協議)

議案

P 1～4 議案第1号 令和6（2024）年度事業報告

本協議会の令和6（2024）年度の事業内容について承認を伺います。

P 5～9 議案第2号 令和6（2024）年度歳入歳出決算（説明資料・会計監査報告含む）

本協議会の令和6（2024）年度歳入歳出決算について承認を伺います。

P 10～13 議案第3号 令和7（2025）年度事業計画（案）（説明資料含む）

令和7（2025）年度事業計画（案）について承認を伺います。

P 14～16 議案第4号 令和7（2025）年度歳入歳出予算（案）（説明資料含む）

令和7（2025）年度歳入歳出予算（案）について承認を伺います。

## 令和6（2024）年度事業報告

## 1 会議等の開催状況

## (1) 柏崎市地域公共交通活性化協議会

回数	実施時期	会場等	協議内容
第1回	R6.5.15 ～5.29	書面協議	(1) 令和5（2023）年度事業報告 (2) 令和5（2023）年度歳入歳出決算 (3) 令和6（2024）年度事業計画（案） (4) 令和6（2024）年度歳入歳出予算（案）
第2回	R6.6.17 ～6.24	書面協議	(1) 地域公共交通計画別紙案（地域内フィーダー系統確保維持計画）について (2) 地域公共交通計画別紙案（地域間幹線系統確保維持計画）について
第3回	R6.8.1 ～8.13	書面協議	A I 新交通あいくるの運行区域の拡大について
第4回	R6.10.15	市民プラザ	(1) 地域公共交通ネットワークの再構築について (2) 市街地循環バスのダイヤ等の見直しについて (3) 柏崎市地域公共交通利便増進計画の策定について
第5回	R6.12.13 ～12.23	書面協議	令和6年度地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）の事業評価について
第6回	R7.1.20 ～1.30	書面協議	自家用有償旅客運送の更新登録について
第7回	R7.2.27 ～2.28	書面協議	地域公共交通計画別紙（地域間幹線系統確保維持計画）の変更について

## (2) 柏崎市地域公共交通運賃等協議会

回数	実施時期	会場等	協議内容
第1回	R6.1.20 ～1.30	書面協議	市街地循環バス「かざぐるま」及び「ひまわり」の乗車運賃改定について

## 2 事業の実施状況

### 【路線バス等】

#### (1) A I 新交通あいくるに係る各種取組

<p><b>① 改訂版ガイドブックの作成・配布</b></p>  <p>上条・中通地区を運行区域に加えるとともに、運行車両を2台増台したため、ガイドブックの改定を行いました。</p>	<p><b>② あいくるサポーター制度の実施</b></p>  <p>柏崎市AI新交通 あいくる の サポーター制度が始まります</p> <p>「あいくる」を安定的に運行していくため、地域の事業者などこれまで以上に連携を深めていくことを目的として、「あいくるサポーター制度」を始めます。 あいくるの運行区域に位置する事業者などから協賛金を募り、それを「あいくる」の運行経費や運転士報酬、車両点検などの費用などに充てます。また、協賛いただいた事業者は、『新車両への広告ラッピングなどの特典』があります。</p> <p>詳細は裏面をご覧ください。</p> <p>柏崎市地域公共交通活性化協議会（柏崎市企画政策課内） お問い合わせ ☎ 0257-21-2321</p> <p>「あいくる」を安定的に運行していくため、地域の事業者などとこれまで以上に連携を深めていくことを目的として「あいくるサポーター制度」を実施しました。</p> <p>令和6年度協賛実績：7社 2,310千円</p> <p>※ 協賛金は協議会・運行事業者・広告代理店の3者へ分配しています。</p>
<p><b>③ 乗降ポイントの設置</b></p>  <p>新たに運行区域となった上条・中通地区へ44箇所のポイントを設置したほか、既存の運行エリアにおいても、町内会等から依頼のあった12箇所にポイントを設置しました。</p>	<p><b>④ 新車両お披露目会の開催</b></p>  <p>新車両の外観ラッピングデザインに社会福祉法人ロングランの堀井さんと西須さんの作品を使用したことから、同法人を会場に令和7（2025）年3月26日に新車両お披露目会を開催しました。</p>

#### (2) 路線バス高齢者割引制度

- 高齢者割引制度を令和6年度も実施し、高齢者専用回数券3種類（100円券（12枚綴り）、160円券（11枚綴り）、セット回数券（100円券×9枚、10円券×20枚））を、それぞれ一般回数券の半額で販売しました。

- これまで行ってきた高齢者割引制度ですが、市内路線バスが年々減少している中、乗車運賃の割引だけでは高齢者の生活の足を確保できないことから、専用回数券の販売対象をA I 新交通あいくるの運行区域外の地域にお住いの方に限定しました。

#### **高齢者専用回数券販売実績**

**単位：枚**

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
100円券	1, 459	2, 707	3, 132
160円券	314	3, 855	4, 174
セット回数券	306	826	973
合 計	2, 079	7, 388	8, 279

#### **路線バス利用実績（越後交通様運行市内路線）**

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
路線バス	集計中	253, 087人	307, 909人
市街地循環バス	59, 955人	59, 452人	55, 484人
合 計	集計中	312, 539人	363, 393人

### **(3) 地域公共交通の利用促進事業**

#### **① 黒姫こーたん号・高柳じょんのび村温泉スタンプカードキャンペーン**

- 高柳町地域の観光施設である高柳じょんのび村と連携し、相互の利用促進を図るため、令和6（2024）年10月11日～令和7（2025）年2月28日まで実施しました。
- 黒姫こーたん号を1回の乗車につき、スタンプを専用カードに1つ押印し、3つ貯まったカードは、高柳じょんのび村の入浴券として使用できます。

#### **黒姫こーたん号 高柳じょんのび村温泉スタンプカードキャンペーン実績**

	大人	65歳以上	子ども	合計
利用人数	11人	24人	1人	36人
入浴料補償額	8, 800円	16, 800円	500円	26, 100円

#### **② にしやま号 大崎雪割草の湯温泉スタンプカードキャンペーン**

- 西山町地域の観光施設である大崎雪割草の湯と連携し、相互の利用促進を図るため、令和6（2024）年10月11日～令和7（2025）年2月28日まで実施しました。
- にしやま号を1日の乗車につき、スタンプを専用カードに1つ押印し、2つ貯まったカードは、大崎雪割草の湯の入浴券として使用できます。

#### **にしやま号 雪割草の湯温泉スタンプカードキャンペーン実績**

	大人	小・中学生以下	合計
利用人数	88人	0人	88人
入浴料補償額	55, 020円	0円	55, 020円

#### (4) 高校生等路線バス通学割引キャンペーン

- 実施期間：令和6（2024）年10月1日～令和7（2025）年2月28日
- 路線バスを利用して通学する高校生等を対象に、バス回数券を1冊につき300円引きで販売しました。
- 期間中、延べ262人が購入し、販売数量は720冊でした。  
(上限販売数量は800冊)



#### (5) 園児による市街地循環バス車内音声アナウンス収録

- 実施日：令和7（2025）年3月14日
- 市街地循環バスが地域の公共交通として、市民の方々から愛着を持っていただき、より一層の利用促進を図るために、循環バス車内のアナウンスの一部を、保育園園児に行ってもらうために音声収録を行いました。
- 中央循環「かざぐるま」→柏崎保育園 / 東循環「ひまわり」→比角保育園

### 【鉄道利用促進事業】

#### (6) 通学定期券購入促進キャンペーンの実施

##### ・ キャンペーン期間

令和6（2024）年10月1日～令和7（2025）年2月28日

- キャンペーン期間を含む通学定期券を購入した柏崎市内に住所を有する小・中・高校生を対象として、抽選でギフト券などをプレゼントするもので、応募者は43名であった。



#### (7) 企画列車「夢いっぱいのひとときを。劇団四季の本格ミュージカル「美女と野獣」とヒルトン東京ベイ「ラウンジ・オー」のデザートビュッフェ」の実施

- 実施日：令和7（2025）年3月8日
- 柏崎市民を対象として、特急しらゆきと上越新幹線などを組み合わせた東京行きの企画列車を実施しました。旅行代金の一部を、当協議会で負担しております。
- 参加者は42名でした。



## 議案第2号

## 令和6（2024）年度 柏崎市地域公共交通活性化協議会 岁入歳出決算

## 1 岁入

【単位：円】

科 目			予 算	決 算	比 較	説 明
款	項	目				
1 負担金	1 負担金		8,275,000	7,800,000	△ 475,000	
			8,275,000	7,800,000	△ 475,000	
	1 負担金		8,275,000	7,800,000	△ 475,000	柏崎市負担金
2 極越金	1 極越金		0	475,000	475,000	
			0	475,000	475,000	
	1 極越金		0	475,000	475,000	地域公共交通確保維持改善事業費補助金（利便増進計画推進事業）
3 繰越金	1 繰越金		569,184	569,184	0	
			569,184	569,184	0	
	1 繰越金		569,184	569,184	0	
4 諸収入	1 諸収入		12	2,313,499	2,313,487	
			12	2,313,499	2,313,487	
	1 雜入		12	2,313,499	2,313,487	利息、あいくるサポート一制度協賛金
合計			8,844,196	11,157,683	2,313,487	

## 2 岁出

【単位：円】

科 目			予 算	決 算	比 較	説 明
款	項	目				
1 運営費	1 会議費		300,000	78,002	△ 221,998	
			200,000	51,196	△ 148,804	
	1 会議費		200,000	51,196	△ 148,804	報酬、費用弁償、会場借上料など
	2 事務費		100,000	26,806	△ 73,194	
			100,000	26,806	△ 73,194	消耗品費など
2 事業費	1 事業費		8,394,196	8,181,429	△ 212,767	
			8,394,196	8,181,429	△ 212,767	
			8,394,196	8,181,429	△ 212,767	路線バス等利用促進費、鉄道利用促進費、AI新交通関連費、調査研究費、あいくるサポート一制度協賛金分配金
3 予備費	1 予備費		150,000	0	△ 150,000	
			150,000	0	△ 150,000	
			150,000	0	△ 150,000	
合計			8,844,196	8,259,431	△ 584,765	

歳入収入済額 11,157,683 円

歳出支出済額 8,259,431 円

次年度繰越額 2,898,252 円

## 議案第2号説明資料

議案第2号「令和6（2024）年度 帳入歳出決算」について、次のとおり説明いたします。

### 1 帳入の部の説明

#### 1款1項1目 負担金

予算額8,275,000円に対し、決算額は7,800,000円でした。

差額475,000円は、「柏崎市公共交通ガイドブック」及び「柏崎市AI新交通あいくるガイドブック」の作成にあたり、当初見込んでいなかった国庫補助を受けることができたため、協議会に交付された補助金額と同額の負担金を還付したことによるものです。

#### 2款1項1目 補助金

予算額0円に対し、決算額は475,000円でした。上記の国庫補助金が交付されたものです。

#### 3款1項1目 繰越金

令和5（2023）年度からの繰越金として、予算額、決算額ともに569,184円でした。

#### 4款1項1目 雜入

予算額12円に対し、決算額は2,313,499円でした。これは、10月から実施した「柏崎市AI新交通あいくるサポーター制度」による事業者からの協賛金が納入されたものです。

歳入の部全体で、予算額8,844,196円に対し、決算額は11,157,683円でした。

## 2 歳出の部の説明

### 1款1項1目 会議費

予算額200,000円に対し、決算額は51,196円でした。主に委員報酬や協議会の会場借上料などとして支出しました。

### 1款2項1目 事務費

予算額100,000円に対し、決算額は26,806円でした。事務用消耗品費として支出しました。

### 2款1項1目 事業費

予算額8,394,196円に対し、決算額は8,181,429円でした。

各事業の詳細は、議案第1号 令和6（2024）年度事業報告のとおりです。

### 3款1項1目 予備費

予算額150,000円に対し、支出はなく、決算額は0円でした。

歳出の部全体で、予算額8,844,196円に対し、決算額は8,259,431円でした。

## ○収支の説明

収入済額11,157,683円から支出済額8,259,431円を差し引いた2,898,252円が令和7（2025）年度への繰越額となります。

繰越額が前年度と比較し、増額している主な理由は、以下のとおりです。

- ・当初予算で見込んでいなかった「柏崎市A I 新交通あいくるサポーター制度」の協賛金が納入されたため。
- ・上条・中通地区の乗降ポイント設置費用が当初予算で見込んでいた金額を下回ったため。

令和7（2025）年5月9日

柏崎市地域公共交通活性化協議会  
会長 櫻井雅浩様

監査員

高橋敏郎



### 令和6（2024）年度柏崎市地域公共交通活性化協議会 会計監査報告

令和6（2024）年度柏崎市地域公共交通活性化協議会の歳入歳出決算について監査を行いましたので、下記のとおり報告します。

記

#### 1 監査対象

令和6（2024）年度柏崎市地域公共交通活性化協議会 岁入歳出決算

#### 2 監査の方法

収入、支出の帳簿類及び関係書類を照合・検算し、計数が正確であるか、また、収入、支出の手続きが適正であるかについて監査した。

#### 3 監査結果

収入、支出の帳簿類及び関係書類を照査した結果、その計数は正確であり、収入支出の手続きについても適正なものと認めた。

令和7（2025）年5月8日

柏崎市地域公共交通活性化協議会  
会長 櫻井雅浩様

監査員 高川明裕

令和6（2024）年度柏崎市地域公共交通活性化協議会 会計監査報告

令和6（2024）年度柏崎市地域公共交通活性化協議会の歳入歳出決算について監査を行いましたので、下記のとおり報告します。

記

1 監査対象

令和6（2024）年度柏崎市地域公共交通活性化協議会 岁入歳出決算

2 監査の方法

収入、支出の帳簿類及び関係書類を照合・検算し、計数が正確であるか、また、収入、支出の手続きが適正であるかについて監査した。

3 監査結果

収入、支出の帳簿類及び関係書類を照査した結果、その計数は正確であり、収入支出の手続きについても適正なものと認めた。

## 令和7（2025）年度 事業計画（案）

事業項目	事業概要
1 路線バス等利用促進事業	(1) 路線バス高齢者割引制度 (2) 高校生等通学割引キャンペーン (3) 地域内交通の利用促進事業 (4) 園児による車内音声アナウンス収録 (5) 公共交通ガイドブックの作成 (6) 鉄道利用促進事業
2 地域公共交通ネットワーク再構築事業	(1) A I 新交通あいくるの利便性向上事業 (2) 郊外型「柏崎市A I 新交通あいくる」の運行 (3) あいくる利用説明会の開催 (4) その他再構築に必要な事業
3 調査・研究事業	(1) 地域公共交通ネットワークの再構築に係る視察・研修 (2) その他
4 その他	(1) 令和7（2025）年度から国庫補助金「地域公共交通確保維持改善事業費補助金」（フィーダー系統補助金）が、補助計画の策定主体である市町村法定協議会に交付されることとなるため、運行事業者等に対し、国から交付された補助金をそのまま交付する。 (2) 「柏崎市A I 新交通あいくるサポート制度」協賛金の分配
5 上記の協議のための協議会を開催 (協議内容により書面での協議とする場合あり)	・年6回程度実施（必要により関係機関との協議、住民説明会等を実施） ・市内路線再編等を行う場合で、道路運送法に規定される地域公共交通会議での協議が必要とされる場合に実施

## 議案第3号説明資料

議案第3号「令和7（2025）年度事業計画（案）」について、次のとおり説明します。

### 1 路線バス等利用促進事業

#### (1) 路線バス高齢者割引制度 ※継続

市内路線バスが年々減少している中、乗車運賃の割引だけでは高齢者の生活の足を確保できないことから、専用回数券の販売対象をA I 新交通あいくるの運行区域外の地域にお住いの方に限定し実施します。

#### (2) 高校生等通学割引キャンペーン ※継続

高校生などに、通学の交通手段として路線バスを利用してもらうため、また、バスを身近に感じてもらうために、バス回数券を割引販売する取組で、平成27（2015）年度から実施しています。

#### (3) 地域内交通の利用促進事業 ※継続

地域内公共交通について、地域の特色を活かした利用促進事業を実施します。

#### (4) 園児による車内音声アナウンス収録 ※継続

市街地を運行する2つの市街地循環バス（かざぐるま・ひまわり）が、地域の公共交通としての愛着をさらに高め、より一層の利用促進を図ることを目的として、バス運行時における停留所案内などの車内アナウンスを、各循環バス沿線に位置する保育園の園児に行ってもらうために、音声収録を行います。

#### (5) 公共交通ガイドブックの作成 ※継続

市民の方が路線バスや鉄道などの公共交通を利用しやすいように、市内発着のバスや鉄道の時刻表を掲載したガイドブックを発行します。

#### (6) 鉄道利用促進事業 ※継続

利用者数の減少が著しい鉄道の利用促進等を図るための事業を実施します。

## 2 地域公共交通ネットワーク再構築事業

### (1) A I 新交通あいくるの利便性向上事業 ※継続

A I 新交通あいくるについて、さらなる利便性の向上に向けた施策等を検討・実施します。

### (2) 郊外型「柏崎市A I 新交通あいくる」の運行 ※新規

令和6年度に開催した第4回柏崎市地域公共交通活性化協議会にて承認いただいた郊外エリアにおける「柏崎市A I 新交通あいくる」の運行を開始します。

### (3) あいくる利用説明会等の開催 ※新規

A I 新交通あいくるの更なる利用促進を図るための利用説明会を開催します。また、高齢者などを対象としたスマートフォン予約に係る説明会も随時、開催します。

### (4) その他再構築に必要な事業 ※継続

2(1)～(3)以外に必要な地域公共交通ネットワークの再構築に係る事業を実施します。

## 3 調査・研究事業

### (1) 地域公共交通ネットワークの再構築に係る視察・研修等 ※継続

地域公共交通ネットワークの再構築の実現に向けて、先進自治体等への視察を行います。

### (2) その他 ※継続

国や県などが開催する研修、勉強会に参加します。

## 4 その他

(1) 令和7（2025）年度から国庫補助金「地域公共交通確保維持改善事業費補助金」（フィーダー系統補助金）が、補助計画の策定主体である市町村法定協議会に交付されることとなるため、運行事業者等に対し、国から交付された補助金をそのまま交付します。

(2) 令和7（2025）年度に納入される「柏崎市A I 新交通あいくるサポート制度」の協賛金を協議会・運行事業者・広告代理店の3者へ分配します。

## 5 協議会の開催

市内路線の再編等を行う場合で、道路運送法に規定される地域公共交通会議での協議が必要となる場合のほか、本協議会の事業実施に当たり、協議の必要があると判断する場合には、公共交通活性化協議会を開催します。また、運賃改定等に係る協議が必要な場合は、運賃協議会を併せて開催します。

## 議案第4号

## 令和7（2025）年度 柏崎市地域公共交通活性化協議会 岁入歳出予算（案）

## 1 岁入

【単位：円】

科 目			本年度 予算額	前年度 予算額	比 較	説 明
款	項	目				
1 負担金	1 負担金		14,907,000	8,275,000	6,632,000	
			14,907,000	8,275,000	6,632,000	
	1 負担金		14,907,000	8,275,000	6,632,000	柏崎市負担金
2 補助金	1 補助金		15,018,000	0	15,018,000	
			15,018,000	0	15,018,000	
	1 補助金		15,018,000	0	15,018,000	地域公共交通確保維持改善事業費補助金
3 繰越金	1 繰越金		2,898,252	569,184	2,329,068	
			2,898,252	569,184	2,329,068	
	1 繰越金		2,898,252	569,184	2,329,068	
4 諸収入	1 諸収入		1,005,748	12	1,005,736	
			1,005,748	12	1,005,736	
	1 雑入		1,005,748	12	1,005,736	利息、あいくるサポート一制度協賛金
合計			33,829,000	8,844,196	24,984,804	

## 2 岁出

【単位：円】

科 目			本年度 予算額	前年度 予算額	比 較	説 明
款	項	目				
1 運営費	1 会議費		420,000	300,000	120,000	
			250,000	200,000	50,000	
	1 会議費		250,000	200,000	50,000	報酬、費用弁償、会場借上料など
	2 事務費		170,000	100,000	70,000	
			170,000	100,000	70,000	消耗品費など
2 事業費	1 事業費		33,259,000	8,394,196	24,864,804	
			33,259,000	8,394,196	24,864,804	
			33,259,000	8,394,196	24,864,804	路線バス等利用促進事業費、地域公共交通ネットワーク再構築事業費、調査・研究事業費、地域公共交通確保維持改善事業費補助金、あいくるサポート一制度協賛金分配金など
3 予備費	1 予備費		150,000	150,000	0	
			150,000	150,000	0	
	1 予備費		150,000	150,000	0	
合計			33,829,000	8,844,196	24,984,804	

## 議案第4号説明資料

議案第4号「令和7（2025）年度歳入歳出予算（案）」について、次のとおり説明します。

### 1 歳入の部の説明

#### 1款1項1目 負担金

柏崎市からの負担金として14,907,000円を計上しています。

#### 2款1項1目 補助金

これまで運行事業者に直接交付されていた国庫補助金「地域公共交通確保維持改善事業費補助金」（フィーダー系統補助金）が、令和7（2025）年度から補助計画の策定主体である市町村の法定協議会に交付されることとなるため、補助見込額である15,018,000円を計上しています。

#### 3款1項1目 繰越金

令和6年度からの繰越金として2,898,252円を計上しています。

#### 4款1項1目 雑入

預金利息及び「柏崎市A.I新交通あいくるサポーター制度」による事業所からの協賛金見込額として1,005,748円を計上しています。

歳入の部全体で、33,829,000円を計上しており、対昨年度比で24,984,804円の増額となります。

## 2 岁出の部の説明

### 1款1項1目 会議費

協議会における委員報酬、費用弁償や会場借上料のために250,000円を計上しています。

### 1款2項1目 事務費

消耗品費等のために170,000円を計上しています。

### 2款1項1目 事業費

路線バス等利用促進事業費、地域公共交通ネットワーク再構築事業費、調査・研究事業費など33,259,000円を計上しています。

※各事業の詳細は、議案第3号説明資料のとおり

### 3款1項1目 予備費

予備費として150,000円を計上しています。

歳出の部全体で、33,829,000円を計上しており、対昨年度比で24,984,804円の増額となります。

令和7（2025）年度予算が前年度と比較し、増額している主な理由は、以下のとおりです。

- ・国庫補助金「地域公共交通確保維持改善事業費補助金」（フィーダー系統補助金）が、令和7（2025）年度から補助計画の策定主体である市町村の法定協議会に交付されることとなり、交付された補助金を運行事業者等にそのまま交付するため。
- ・郊外エリアにおける「柏崎市A I新交通あいくる」の運行開始に向けた乗降ポイント（約200箇所）の設置費用を計上しているため。